

◎朴大統領・金総理、米議員団と会見

朴大統領は十六日、来韓中の米議員団長オニール民主党下院院内総務に修交勳章光化章を授与し、陸夫人と共に二十二議員ほか夫人、随員等五十八人と懇談した。

金総理もこの日二十二議員のため夕食会を開き「われわれは立派な民主主義を建設するため努力しており、信頼される立派な民主主義を建設しないではおかない」と演説した。オニール団長はこれに答え「アジアの安全が米国の安全と直接関連していることを貴国民ほど実感していないため軍事、経済援助で時にはもどかしく感じられる」とのべた。

◎新民が韓国人霊顕補償建議案提出

新民党朴永祿氏等二十四議員が二次大戦の韓国人戦死者霊顕奉還と補償に関する対政府建議案を国会に提出したことが明らかになった。それによると、日本が韓国人戦没者遺骨を倉庫に三十年間放置しておいて最近二千八十三柱の遺骨を一箱に四十柱ずつ送還し、一柱について日貨一万円の葬儀費を出すということを引き、民族的公憤を禁じえないとし即時送還しなければならぬ遺骨がまだ一万八千余柱あるとしている。